



園 だ よ り 2 月 号

YMCA 保育園ねがい
2022 年 2 月 22 日発行

「 苦しみのときは、成長のとき 」

ある本にこんなことが書いてありました。すべてうまく行っているとき、人間が成長することはない。人間は、苦しみの中でこそ成長する。マザー・テレサはそう確信していました。だからこそ、困難な状況を問題とは呼ばず、チャンスと呼んだのです。

病気や怪我、会社での失敗、人間関係のトラブルなどの深い苦しみの中で、わたしたちは自分の無力さをいやというほど味わうことになります。ですがそれと同時に、苦しみのどん底でわたしたちは、そんな苦しみさえ乗り越える力が自分にあることにも気づかされます。苦しみの中でこそ、わたしたちは自分の本当の強さに気づくことができるのです。誰かへの愛のためならばわたしたちはどんな苦しみも乗り越えることができます。自分のためにはできないことも、愛する誰かのためならばできる。それが、人間の強さなのです。

これまで味わったことがないほどの苦しみの中で、これまで知らなかった自分の弱さと強さを知り、本当の自分になってゆく。それこそが成長です。わたしたちは苦しみの中でこそ成長してゆくことができるのです。苦しみのときは、わたしたちを成長させるために神さまが与えて下さった恵みのときなのかもしれません。

(園長 高橋 里香)

● 2月の行事予定 ●

- 22日(火) 礼拝／ピンクシャツデー
- 24日(木) 幼児誕生会
- 25日(金) 消火避難訓練

● ピンクシャツデー ●

YMCAはピンクシャツデーに取り組んでいます。社会全体がいじめに対して『自分事として』向き合うこと、『傍観者にならないこと』がいじめられている人を救うことになる、と私たち YMCA は考えています。公正で平和な世界の実現を目指し、私たちもいじめについて考える1日にしたいと思います。ねがいでは、本日幼児で



お話しと絵本を読みました。

お知らせ

- ◎ 卒 園 式 3月12日(土) 午前中
つき組の子どもたちは、ご参加ください。
詳細は、手紙にて

● 2月のクラス目標 ●

- 0歳)・食事、衣服の着脱などの身の回りの事を保育者と行い、関わる喜びを感じる。
 - 言葉やしぐさなどの表現をし、保育者や友だちとのやりとりを楽しむ。
- 1歳)・保育者や友だちと関わる中で、嬉しい気持ち、遊びたい気持ちなど様々な感情を受け止めてもらい、一緒に過ごすことに喜びを感じて過ごす。
 - 好きな玩具や遊具を見つけ、保育者や友だちと夢中になって、繰り返し遊ぶ。
- 2歳)・きれいでいることの大切さを知り、自分で鼻をかんてみたり着替えてみたりする。
 - 保育者や友だちとの関わりを通じて、宝探しなどの簡単なルールのある遊びを楽しむ。
- 3歳)・自分で進める喜びを感じて着替えをする。
 - 友だちと一緒にタンバリンやすすなどの簡単なリズム楽器を使って遊んだり、歌を歌ったりして音楽に親しむ。
- 4歳)・友だちと気持ちのぶつかり合いを通して自分の気持ちを調整したり、葛藤を乗り越えようとして、共に過ごす喜びを味わう。
 - 友だちと一緒に遊びたい場面を想像したり、なりたい役を考えたりして、ごっこ遊びを楽しむ。
- 5歳)・話し合いを通して友だちを理解し、お互いの良さに気づき、認め合う心地よさを感じて過ごす。
 - 友だちと遊びを通して仲間意識を持ち、工夫しながら楽しく遊ぶ。